

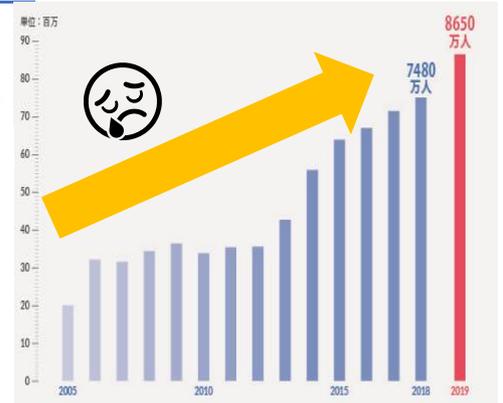
2021.4.13 SDGs 有志ボランティアリーダー2年1組 特進 本田さんより (社会科 松野)

みんなの優しさを世界へ 誰一人とりのこさない From Ichimura to the world

8650万人 UNHCRの難民支援対象者



UNHCR (国連難民高等弁務官事務所) では、**紛争や迫害**等によって故郷を追われた人々を国際的に保護・支援し、難民問題の解決に向けた活動が行われています。2019年の難民支援対象者は約8650万人、2020年では8246万6625人と支援対象者は**年々増加**する一方です。世界はこのような悲しい現実となっています。



※参考資料 国連 UNHCR ホームページ



※参考資料 国連 UNHCR ホームページ

新型コロナウイルスによる状況悪化

2011年から続くシリア**紛争の激化**により**やむを得ず**故郷からヨルダンに逃れた**シリア難民**や、差別・迫害・激しい暴力行為を受け、国境を超えてバングラデシュに避難している**ロヒンギャ難民**は今この瞬間も一日一日を懸命に生きています。彼らも2020年から現在に至るまで世界中に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症 (covid-19) の影響を受け、かつてない困難に直面しています。ヨルダンに避難しているアブデルラーマン (2歳) は持病を抱えていますが、**新型コロナの影響で収入源がなくなった**ため、治療を受けるための支援を必要としています。自立するための経済支援の必要が高まっています。



高校生の私たちに出来ること

私は、昨年から世界の状況を学んで、世界中で困っている人たちのために、私たちにもできる支援と一緒に考えたいと思い、難民支援、カンボジア貧困支援のボランティアを続けています。紛争→コロナで多くの人が二重苦となっています。私たちは、今年度も国連 UNHCR × ユニクロ企業主催の「服のチカラプロジェクト」や世界について学び、ユネスコの地球市民活動を行います。

☆難民に届ける子供服の回収、貧困地域の学校に手洗い場を作る募金活動ボランティアを募集します☆